

令和5年度Youth委員会 提案内容とそれに対する市の回答

※課名は令和6年度現在

テーマ1：国際交流について

具体的な提案	提案に対する回答（秘書課）
提案1：公共施設に併設したカフェの設置	頂いたご意見を参考に、今後の実現可能性を検討していきたいと思えます。
提案2：カジュアルな多言語教室の実施	
提案3：キャンプや観光地を回る交流会	

テーマ2：不登校について

具体的な提案	提案に対する回答（学校保健安全課）
提案1：学校の対応に関するアンケートの実施	アンケートの内容と対象者によっては可能です。
提案2：成績表を段階評価から文章での評価へ変更	通知表については、本人、保護者の要望等も踏まえて、従来より柔軟に対応しています。
提案3：不登校の児童・生徒における安心できるスペースの確保	すでに取り組んでいる学校もあります。しかし、学校の状況（空き教室がない等）で難しいところもあり、今後そのようなスペースが少しでも増えるように推進していきます。
提案4：学習の導入部分へのアクティブ・ラーニングの導入	学校では、アクティブ・ラーニングを導入し、「主体的・対話的で深い学び」ができる授業づくりに取り組んでいます。学習の導入部分は自然などと触れ合い、自分たちが五感で感じたことから「問い」が生まれる授業も各学校で取り組まれています。

テーマ3：環境について

具体的な提案	提案に対する回答（花と緑の課）
提案：中高生が花の世話に関われる機会をつくる	<p>既に植物育成指導の出前授業（さし芽教室）やオリジナル植物の提供、保護者園芸ボランティアの活動支援（はなバル養成講座）を実施しており、生徒が担い手となる校内緑化・地域と学校が連携した緑化のきっかけを作っていますが、活動が軌道に乗るかどうかは担当教諭・校長の熱意次第で、かつ担当者の異動と共に活動も途絶えるケースがほとんどです。</p> <p>提案内容の実現には、市よりもむしろ生徒も含めた学校側で、活動へ参加する人数を増やし活動を継続させる自主的な取組みが不可欠と考えられます。</p> <p>また、公共施設などのオープンスペースでの緑化支援がメインとなり、地域住民等の地域関係者誰もがコミュニティをはぐくみながら緑化を進める活動に取り組んでいます。</p> <p>以上のことから、オープンスペースで誰もが自由に入出りできる場所である必要があります。学校空間は、誰も（第3者）が自由に出入りできない閉鎖環境となり、学校関係者のみの緑化となってしまいます。学校緑化に取り組むのであれば、県の「みどり税」等を用いた「県民まちなみ緑化事業」を活用することができると思えます。</p>

令和5年度Youth委員会 提案内容とそれに対する市の回答

テーマ4：選挙について

具体的な提案	提案に対する回答（選挙管理課・教育研修課・学校教育課）
提案1：模擬投票を実施に伴う物品の貸し出し	実現は可能です。すでに各市町で実施されていますので、使用したいイベントが決まれば、高校のある市町の選挙管理委員会に事前相談もらえれば、実施できると思います。
提案2：学校の政治的教養を育む教育の内容を投票に直接関わる内容に見直す	<p>実現は可能だと思われます。</p> <p>学習指導要領では、主権者教育として、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的多角的に考察、構想し、表現する力を身につけると位置づけられています。単に政治の仕組みについて必要な知識を習得させるとどまらず、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を身に付けさせることで政治参加につながると考えられます。</p> <p>また、「投票に直接関わる内容」という点については、慎重に学習内容を検討しなければなりません。なぜならば、教育基本法第14条第2項において「法律に定める学校は、特定の政党を支持し、又はこれに反対するための政治教育その他政治的活動をしてはならない」とあるためです。</p> <p>このことを踏まえながら、政治に関わる主体として適切な判断を行うことができるような「主権者教育」を充実させ、生徒の主権者意識を高めるための授業を工夫することは重要です。</p>

テーマ5：街づくりについて

具体的な提案	提案に対する回答 (地域コミュニティ推進課・公園緑地課・商工課)
提案1：西宮市立船坂里山学校を宿泊施設として運用	用途地域による制限があり実施は困難です。
提案2：リゾ鳴尾浜を写真映え施設として利活用	鳴尾浜臨海公園南地区(リゾ鳴尾浜を含む)では、民間事業者が主体となった再整備を予定しています。ご提案いただいた内容については、民間事業者にも伝えていきます。
提案3：リゾ鳴尾浜をコラボカフェとしての利活用	
提案4：リゾ鳴尾浜を期間限定のポップアップストアとしての利活用	
提案5：西宮の北部と南部を巡るスタンプラリーの実施	<p>市内を巡るスタンプラリーとしてはこども向けの企画を予定しており、別途学生向けのスタンプラリーを実施することは困難な状況です。</p> <p>今回いただいたご提案内容については、今後事業を行う際の参考にさせていただきます。</p>